

平成 29 年 5 月 26 日

報道各位

一般社団法人日本電気計測器工業会

堀場 厚（株式会社堀場製作所 代表取締役会長兼社長）が新会長に就任

一般社団法人日本電気計測器工業会（JEMIMA）は 5 月 26 日、クラブ関東（東京都千代田区大手町）において第 58 回定時総会を開催し、新役員が選任され、引き続き理事会を開催し、堀場 厚（株式会社堀場製作所 代表取締役会長兼社長）が新会長に選任されました。

【新正副会長】

会 長	堀場 厚	（株式会社 堀場製作所 代表取締役会長兼社長）
副 会 長	海堀 周造	（横河電機 株式会社 取締役 取締役会議長）
副 会 長	小野木 聖二	（株式会社 アズビル 代表取締役会長）
専務理事	吉原 順二	（一般社団法人 日本電気計測器工業会）

※別紙役員リストをご参照ください

【堀場新会長 メッセージ】

世界情勢が不確定さを増し、我々を取り巻く事業環境の潮目が変わったと感じられる昨今ですが、計測・制御はあらゆる工業分野のマザーツールとしてその重要性は揺らぎません。

新会長に就任するにあたり、当工業会の事業を活性化してなお一層会員企業の皆様に貢献することを目指します。具体的には、当工業会の中長期計画と平成 28 年度に纏めた部会設置を根幹とする改革案を踏まえて、以下のような重点方針を打ち出します。

1. 委員会事業のダイナミックな再編

新たに理事をトップにおいた 4 つの部会を新設して、22 の委員会を 4 グループに分けてその下に結集し、互いに関連する委員会の連携を強化して成果の拡大と会員への還元を図ります。

2. 計測展のさらなる改革

システム コントロール フェアとの合同展である東京展と、独自開催の大阪展の位置づけを整理して、東京展では JEMIMA の貢献を強化し、大阪展はその特徴を明確にして方向性を確立します。

3. JEMIMA の基盤強化

上記の重点方針を実現するために、工業会の運営に携わる事務局も大きく脱皮する必要があります。工業会の情報インフラを強化することと併せて事務局機能の効率化を図ります。

実際の施策展開は、企画運営会議を中心として立案し、実行してまいります。関係各位におかれてはなお一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上